

第1回：地域教材シンポジウム

小学校地域学習における教材とは？

—子どもの学びを広げ、深める教材の在り方を考える—

子どもたちは、地域をどのように学ぶのだろうか。教師は、どのような教材を用いて地域を教えることができるのだろうか。本シンポジウムでは、発表者の提案を踏まえ、子どもの学びを広げ、深める教材の在り方について考えていきたい。

発表者

- ・岸本 清明（元加東市立小学校教諭）
- ・宮苑 聖輝（加東市立社学園小学校教諭／兵庫教育大学院）
- ・小倉 蒼太郎（加東市立東条学園小中学校教諭）

質問・コメント

- ・吉水 裕也（関西学院大学教授・兵庫教育大学名誉教授）
- ・濱野 清（兵庫教育大学教授）

司 会

- ・吉川 修史（兵庫教育大学講師）

日 時：2025年8月21日（木）9：15～12：00

受付：9：00～9：15

参加費無料

場 所：兵庫教育大学 共通講義棟111室

対象者：社会科、総合学習、ふるさと学習、地域学習等に興味・関心のある先生、学生等

申し込みについて

件名を「地域教材シンポジウム申込」とし、本文に「名前（読み仮名も）、所属、連絡先（メールアドレス）」を記入し、「skikkawa@hyogo-u.ac.jp」にお送りください。

当日受付も可能ですが、資料準備の関係上できる限り、事前申し込みをお願いします。

事前申し込み〆切：2025年8月18日（月）12：00

問い合わせ先：兵庫教育大学 吉川修史研究室（skikkawa@hyogo-u.ac.jp）

本シンポジウムは、受託研究「東条川疏水の次世代継承に向けた学校教育における教材の活用及び学習材の開発に関する調査研究」の支援を受けて実施します。

主催：兵庫教育大学地域教材開発室 共催：東条川疏水ネットワーク博物館





共通講義棟平面図

